

## 外国人看護師・介護福祉士教育支援組織の立ち上げ

前・四日市看護医療大学教授

青野淳子

2012年1月10日、私が代表理事を務める「NPO法人外国人看護師・介護福祉士教育支援組織」が、東京都から認証され、正式に活動を開始した。この法人の目的は、外国人研修生（主に看護師および介護福祉士候補者）に対して、

- ・日本語および国家試験対策学習への協力支援
- ・異文化交流に関する事業

を行ない、国際的文化・技術の交流と協力、相互理解、国際親善に寄与することである。

私は、大学在職中に関わったEPA（経済連携協定）による看護師候補者であるインドネシア人2名への教育支援を、昨年3月の退職後も、友人および学生ボランティア（現・学生会員）の協力を得て続行していた。幸いなことに、うち1名が今年の第101回看護師国家試験に合格した。来日2年目の合格であり、大変な快挙である。その陰には、学生会員の熱心な支援があった。

学生会員の存在は、当NPO法人の特色の1つである。彼らは医療関係学部にも所属する学生であり、国家試験の受験を控えているという意味で候補者と立場を同じくしている。多くの場合年齢的にもEPA候補者に近く、教員（教師）とは異なる支援ができると期待している。医療関係学部はもとより、さまざまな分野の学生の参加が得られれば、さらに多角的な支援が可能となろう。EPA候補者は全国の医療機関に散在している。学生やボランティアの力を借りながら、今後は、教育支援の薄い地方にも手をさしのべたいと考えている。

当NPO法人は、単に国家試験合格を目指すものではない。最終的な目的は、来るべき多文化共生社会・多民族共生社会への円滑な移行に尽力することである。わが国は世界一の少子高齢国となり、労働人口の減少を補うために将来大量の移民を受け入れねばならないとも言われる。その過程ではさまざまな困難があろうと想像される。われわれはEPA候補者（移民ではないが国家試験取得後は制限なしで日本で働くことができる）をその1つの事例と捉え、問題点を見出し、提言をしていきたいと考えている。

外国人が日本で日本人と共生するためには、何より日本語の習得が鍵となる。幸い、当NPO法人は優秀な日本語教師を抱えている。また、私自身も日本語教師の資格を取得したので、医学専門教育のみならず日本語教育にもささやかながら尽力できるものと考えて

いる。

看護師や介護福祉士は、日常会話のみならず、医療専門用語を理解し、患者や同僚とのコミュニケーションでそれらを実際に使用できることが求められる。勤務の交替時には同僚に口頭で必要事項を正確に伝達し、記録を正確に読解し、さらに自ら記録することが求められる。

しかし、EPA候補者たちにとって、この日本語のハードルはかなり高いと言える。来日3年程度であれば、国家試験に合格してもこのような日本語能力はまだ習得されていないと推測するのが妥当だろう。

外国人看護師や介護福祉士が日本人とともに日本における重要な医療の担い手となるには、日本人看護師や介護福祉士とほぼ同等の能力をもつことが必要である。国家試験合格はその一里塚にすぎず、引き続き努力と教育支援が必要であることを、外国人本人と医療機関の双方が理解しなければならない。

EPA候補生を受け入れる医療機関の負担はあまりにも大きいのが現状であり、さらなる国の支援が必要であろう。当NPO法人は、国家試験合格者に対しても引き続き教育支援を行なうことにしており、しっかりした支援プログラムの構築を急ぎたい。

われわれにはもう1つの目標がある。それは、EPAで来日した候補者に日本社会を理解し、日本文化を愛してもらうことである。EPA候補者の目的は、多くの場合は出稼ぎである。「日本が好きだから」とやって来た留学生とは、少なくとも出発時点では日本への興味度が異なるようである。

現在のところ、外国人看護師や介護福祉士がケアをする患者はほとんどすべて日本人で、年齢は多岐にわたるが、やはり高齢者が多い。私は外国人看護師・介護福祉士に、こうした患者をよく理解し、愛してほしいと思う。それにより看護や介護はより充実し、ケアを行なう側も受ける側も幸せでいられると考える。それを実現するために、すばらしい日本文化をたくさん紹介したいと思うし、日本語教育の中でも日本のしきたり（礼儀作法）をしっかり学んでもらうつもりである。

また、欲張りな私はEPA候補者の出身国のすばらしい文化も知りたいと思う。当NPO法人は現在、医療分野の外国人研修生によるスピーチコンテストの開催を計画している。そのテーマは、「私の好きな日本、嫌いな日本」「お国（出身国）自慢ばなし」などである。まずはお互いの理解から始めたいと思うからである。

当NPO法人への支援をご希望の方、支援に参加いただける方は下記にご連絡いただければ幸いである。

青野淳子（あおのじゅんこ）／NPO 法人外国人看護師・介護福祉士教育支援組織  
〒145-0065 東京都大田区東雪谷 3-20-7-202 E-mail : j.aono@s2.dion.ne.jp